

Course number		U-LAS15 10001 LJ58					
Course title (and course title in English)		基礎地球科学A（現在の地球の活動と私たち） Introduction to Earth Science A [Topics of the Solid Earth and Humans]		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor, KATOU MAMORU	
Group	Natural Sciences		Field(Classification)		Earth Science(Foundations)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group B		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2025・First semester	
Days and periods	Fri.1		Target year	Mainly 1st & 2nd year students		Eligible students	For science students
[Overview and purpose of the course]							
地球で起きているさまざまな自然現象を科学の知識を用いて理解する基礎を学ぶ。そしてその現象が起きている地球という星の環境の変化を整理する。人類の周辺で起きる現象が地球という星の絶え間ない変動の一端であることを意識し、さまざまな時間的空間的視点を意識することを目指す。固体圏の現象に重点を置く。							
[Course objectives]							
身の回りで起きている現象の地球科学的な側面を理解する力をつける。特に災害に関わる情報を理解するための考え方を身につける。							
[Course schedule and contents)]							
以下のテーマについて、フィードバックを含め全15回で、それぞれ1-3回の予定で授業を行う。 ・イントロダクション：身のまわりにある地球科学 ・地球の形と中身 ・地球内部の変動 ・地震・津波・活断層 ・地球表層で起きるその他の現象 ・惑星としての地球 ・人間と社会と地球 学期内に発生した自然現象や履修者のフィードバックを反映させて内容を修正することがある。また順序は前後することがある。							
[Course requirements]							
高校地学をベースとした内容です。高校において地学、物理や化学の履修経験がない学生でも理解できるように講義を進める。							
[Evaluation methods and policy]							
学期内数回の小レポートと期末のレポートにより評価する。詳細は初回授業で伝える。							
[Textbooks]							
Not used							

Continue to 基礎地球科学A（現在の地球の活動と私たち）(2)							

基礎地球科学A（現在の地球の活動と私たち）(2)

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

地球科学の基礎知識を前提としないが、必要に応じて予習復習することが求められる。期末までにアカデミック・ライティングの技法を習得していること。詳細は初回授業で伝える。

[Other information (office hours, etc.)]

基礎地球科学Aは同一時間帯にそれぞれ2クラス開講する。担当教員ごとに構成が異なるのでシラバスを読んで選択すること。詳細は初回授業で伝える。